

— Rotary Opens Opportunities —



# OSAKA ROTARY CLUB

## Weekly Bulletin

創立 大正11年(1922)11月17日 ◆復刊週報第1号発行 昭和24年(1949)4月  
 事務所 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル内 Phone 06-6448-1121  
 URL <http://www.osaka-rc.org/> E-mail [secretariat@osaka-rc.org](mailto:secretariat@osaka-rc.org)

例会 毎週金曜日 12時15分 リーガロイヤルホテル  
 会長 堀 正二 幹事 江藤 克二 クラブ会報委員長 藤井 達郎

2020～21年度

国際ロータリー会長  
Holger Knaack国際ロータリー 第2660地区  
ガバナー 簡 仁一

2020年8月7日(金) (第4,759回) 例会

人生もロータリーも100年に向けて

副会長  
 クラブ奉仕(戦略計画)委員長  
 佐川 泰宏 君  
 (教育)

いきなりですけれども、皆さん「榎山節考」という小説を覚えておられますか。1956年に中央公論新人賞をとった作品です。作者は深沢七郎さん。映画化も2回されています。

◇「榎山節考」から人生100年時代へ◇

テーマは姥捨て山です。この小説の中で「榎山参り」という言葉が出てきます。山に捨てられるときですね。その年齢はいつか。この小説には「70歳」とあるんです。要するに「口減らし」の物語です。戦後間もない時代でした。しかし、その後日本は高度成長を遂げて、今は「人生100年」と言われています。

今、日本では100歳以上の方が7万人いるんです。わが大阪RCも、10年を待たずして100歳の方が続出することになると思います。

8月28日(金) (第4,761回例会)の卓話

NHK 大阪拠点放送局  
チーフ・プロデューサー

内田 ゆき 氏

「大阪発“朝ドラ”の舞台裏」

(プログラム担当 有吉 伸人 君)



非常にめでたい話だと思います。

一方、年齢の話をするれば、どうしても人口の話をしななければならないと思うんです。日本の人口は1940年前後、太平洋戦争が始まった頃には7,200万人でした。70年後の2010年頃に1億2,700万人まで増え、ここから下降に入っていくわけですね。70年後、7,200万人ぐらいに戻るようです。

1億2,700万人が7,200万人になるのは、大体4割減るといことです。4割減るといのはどんな感じか。最近テレビで、コロナの前と今の人出を比べる街の映像が出ています。あんな感じなんですね。4割減れば本当に通りが寂しくなる。

今、日本が抱えている大問題は山ほどあるでしょうけども、2つだけ申し上げたい。

次回9月4日(金)の卓話

青少年奉仕委員会担当例会

(公財)日本ラグビーフットボール協会  
女子セブンズコーチ 2016年リオ五輪日本代表

兼松 由香 氏

「楢円球のちから」

四つのテスト I 真実かどうか? II みんなに公正か? III 好意と友情を深めるか? IV みんなのためになるかどうか?

1つは少子化の問題、もう1つは経済格差の拡大です。両者には密接な関係があります。

この20年間、若者の可処分所得は下がって放しなんです。非正規の社員が多いからです。全従業員の3分の1ぐらいが非正規です。同じ仕事でも手取りが半分しかない。そういった人は100万人と言われていました。

少子化の原因は何か。この経済の問題が非常に大きいと思います。例えば結婚しようと思っても、結婚できない。あるいは遅くなる。仮に結婚しても子どもをすぐつぐれない、あるいはつぐらない。

#### ◇ 非正規100万人と社会不安 ◇

この人たちがどうしたら救えるか。ようやく政府も重い腰を上げて、就職氷河期世代の人を救おうとプロジェクトを立ち上げたんです。地方自治体も採用を始めましたが、大体2～3人の枠ですね。焼け石に水で、やらないよりはましというレベルだと思います。

国も採用をやります。ただ、今回採るのは157名で、さっき申し上げた100万人を救う手立てにはなりません。

そういった人がいる一方で、1億円以上の金融資産を持っている人が日本には300万人いる。この格差が一体どうなるのか。広がれば社会不安につながっていくと思います。

話をロータリーに戻したいと思います。東京RCは今年で100周年、大阪RCは再来年で100周年を迎えます。すごい数字です。どんな企業でも組織でも、100年もつというのは大変なことです。何か必要とされる存在理由があるからこそだと思います。

それでは大阪RCの100年を今後どうやって迎えていくか。堀会長が7月3日におっしゃったように、ロータリーの今後を示すのは「親睦と奉仕」と思います。

親睦とは何か。おつき合いて仲良くなる、そこでいろんな影響を受ける、人間性に触れる、人脈もできる、そうすると人間性に膨らみが出てくるわけです。それが「ソーシャルキャピタル」です。日本語に訳せば「社会的資産」。それを社会に返す、これが「奉仕」ではないかなと思うんです。

この後のクラブフォーラムで、クラブビジョンについての討論をやりたいと思いますけれども、大阪RCのビジョン案として出ているのは、こうです。

前文「大阪RCは、100年にわたるロータリー活動に誇りを持ち、これからも社会の変化やリスクに対応しながら、生き生きとしたクラブであり続けるために次のクラブビジョンを掲げます」。本文「会員のそれぞれの自発性と多様性を尊重し、互いに手を取り合い、自己研鑽と奉仕活動を通じて、次の世代と共に持続可能な社会の実現を目指します」。これが策定されたクラブビジョンであります。

#### ◇ 奉仕活動のビジョン ◇

もうちょっと具体的な奉仕活動の指針と出ているので、4つあります。

1. 奉仕活動を通じて連携し、会員が自らの人格を高める。—これは奉仕と自己研鑽の互酬性ということです。
2. 時代にふさわしい社会が求める奉仕活動を行う。—これは社会への有益性です。
3. 会員の専門力を生かした奉仕活動を行う。—これは活動の多様性であります。
4. 次の世代と共に活動し、人を育てる活動を行う。—これは、活動の活性化と継続性を指しております。

すばらしいビジョンです。これを具体的にどう現実に落とし込んで実行するかが、これからのわれわれの課題ではないかと思います。

まさしく、ポストコロナの不透明な時代に、持続可能なわれわれの活動とは何か。それは「親睦を通して得たソーシャルキャピタルで可能な奉仕を社会に返す。そのことによってより良い日本の将来を築く一助にしたい」と、こういうことだと思います。

---

卓話者紹介：1970年関西学院大学卒業。(株)東京アカデミー入社。'88年同社代表取締役社長・理事長就任、現在に至る。ティーエーネットワーク(株)、大東広告(株)、七賢出版(株)、テレコムスタッフ(株)（「世界の車窓から」「迷宮美術館」等の映像制作）などの代表取締役社長兼務。2006年当クラブ入会、ローターアクト委員長、理事・友好委員長、ロータリー情報委員長を歴任。米山功労者マルチプル。PHF。

### 会長の話③一堀 正二会長 「新型コロナウイルスのワクチン開発状況」

感染症に対して最も有効な予防策は、今もワクチンです。今回のCOVID-19についてもワクチンが開発されれば、我々の心配は一気に軽減するはずです。

ワクチンは大きく分けて、①生ワクチン、②不活化ワクチン、③トキシイドを利用するものの3種類があります。

①生ワクチンは、生きたウイルスや細菌の病原性(毒性)を極力抑えて免疫ができるギリギリまで弱毒化させた製剤です。自然感染と同じ流れで免疫ができるので1回の接種でも十分な免疫を獲得することができますが、自然免疫より免疫力が弱いので、5～10年後に追加接種した方が良いものもあります。結核、麻疹、風疹、おたふくかぜ、黄熱病など。

②不活化ワクチンは、ウイルスや細菌の病原性(毒性)を完全に無くして、免疫を作るのに必要な成分だけを製剤したものです。接種してもその病気にはなりません、1回の接種で十分な免疫ができない場合には、決められた回数の接種が必要です。B型肝炎、百日咳、ポリオ、日本脳炎、インフルエンザ、狂犬病、そして新型コロナウイルス。

③トキシイドを利用するものは、細菌の出す毒素が免疫を作るのに重要なものです。ジフテリア、破傷風など。

WHOの7/2時点のまとめによれば、現在、臨床試験に入っている新型コロナワクチンは18種類、この他にも129種類が前臨床、すなわち動物実験の段階にあります。ほぼすべてが不活化ワクチンです。

米国Moderna社が手掛けるmRNAワクチン(mRNA1273)は、現在第2相試験に入り、間もなく第3相試験が開始されます。

アンジェスと大阪大学が開発を表明しているプラスミドDNAワクチンも体内に新型コロナウイルスの一部、スパイク・タンパクを作る遺伝子DNAを投与して、抗体を作り、アジュバントと呼ばれる免疫補助剤を加えます。

英国オックスフォード大学とアストラゼネカ社による、ウイルスベクターワクチンは現在、臨床第2相/3相試験が英国で実施中、量産体制の規模からも期待されています。

中国カンシン・バイオロジクス/北京バイオテクノロジー研究所が実施しているのも、ウイルスベクターワクチンで、カナダの国立研究

機構と提携しカナダ国内で治験、モントリオールで大量生産すると聞いています。

田辺三菱製薬はカナダにある子会社と共に人工的に作らせたウイルス様粒子(VLP)を利用したワクチン開発を目指としています。

このように、それぞれの企業が持つ得意の技術を駆使して、有効な抗体を作らせる作戦を展開していますが、出来た抗体が十分有効な力を発揮するか、安全性に問題はないか、やってみるまで分からない処があり、すべてが予定通りにいくとは限りません。その為、第3相試験までの手続きが必要で、これはワクチンに限らず他の治療薬もほぼ同じ道筋をたどって検証され認可されるのです。

特に、第3相試験は、多くの被検者を対象にして、実際に有効かどうかを検証する試験で、時間と労力がかかります。現在、新型コロナウイルスの治療薬として期待されているアビガンもこの第3相試験でなかなか有効性が出ないで困っているのです。

ワクチンには開発製造以外にも難関があります。仮に有効なワクチンができて、これを多くの人に投与しなければ、社会全体として意味がないので、そのためにはワクチンを量産しなければなりません。これを量産するには、特別な培養タンクが必要で、これがワクチンの産出料のカギを握ります。よって自社のワクチン開発の成果が出るまでに、量産体制の準備に入らなければならない、各社共大きな掛けを強いられることとなります。

今回はスピードが勝負になるため、世界の培養タンクの争奪戦が展開されており、仮に、来春に第1号ワクチンが開発されても、世界で争奪戦が行われるので、大きな政治問題に発展する可能性も考えておかななくてはなりません。現在でも、季節性インフルエンザワクチンは病院間で取り合いになっています。

通常ワクチンの開発は2～3年かかります。仮に量産体制を前倒しで始めても、オリンピックに間に合わせられるように、ワクチン開発を進めるのは、至難の業と考えられます。

私は、余程幸運が連鎖しない限り難しいと考えています。オリンピックの東京開催は、今年の10月に決めなければならないのですが、10月時点で、ワクチンの開発を予測することは不可能に近いように思いますが、皆様と共に前向きに応援していきたいと思えます。

(2020年7月17日(金)例会)

## 8月度定例理事会

日 時：2020年8月7日(金)11:30～12:00

場 所：ホテル西館2階「梅の間」

### 協議・承認事項

- 1) 前年度収支報告と繰越金確定と  
それに伴う20～21年度予算修正  
監査終了7/30(木)・今回は会計士の要望によりコロナ対策の為、現物検査、聞き取りは前年度会長、幹事、会計の立ち合いなしで実施。監査実施報告書を作成して頂き書面確認にて終了
- 2) 新会員選考(入会承認4名, 新規選考2名)
- 3) 新入会員に委員委嘱(入会時掲載)
- 4) ①毎年オンラインで開催の「2020年決議審議会」に、地区が4案件を上程  
②3年に一度の「2022年規定審議会」は目下審議される立法案を募集中(10月末メ切)
- 5) 創立98周年記念秋の家族会(11/20(金))  
及び、春の家族旅行会(日程変更)の件  
①秋の家族会：11/20(金)「昼」開催に変更。3密を避けるため会場を「山楽」から「光琳」へ変更。規模を縮小して開催  
②家族旅行会：年度当初予定の2/27～28から5/15(土)～16(日)に変更。行先(福井・石川方面)は変更なし(2月最終判断)
- 6) テーブルミーティング・8月も控える  
この機会に「オンラインテーブルミーティング」の検討。試みにMテーブルで実施予定
- 7) 社会奉仕委員会  
・昨年に続きNPO団体表彰制度に協賛「大阪ロータリークラブ賞」賞金を提供  
・従来からの団体援助継続の件  
大阪対がん協会 30,000円  
関西いのちの電話 100,000円  
・社会奉仕事業(7/31委員会開催・検討中)
- 8) 吉川ガバナー年度支援体制・追加人事  
地区幹事に小泉祐助, 奥田吾朗会員,  
地区会計に岡島正幸会員を追加委嘱(承認)
- 9) ・令和2年7月豪雨災害義援金として  
災害特別会計より500,000円出金

### 報告事項

- 1) 会員退会(後日掲載)
- 2) 青少年奉仕委員会担当例会と  
クラブフォーラム開催(9/4金)
- 3) 大阪国際大和田高等学校への出前授業  
(9/10(木)対象2年生, 協力会員9名)
- 4) 7月度ロータリー(R)財団・米山寄付報告

- 及びR財団前年度6月分修正(別項掲載)  
5) 9月度例会卓話プログラム報告(別項掲載)  
6) ・京阪神3RC連絡懇談会(9/25(金))

・お盆休みによる例会休会(8/14(金))  
※事務局夏季休暇 8/13(木)～8/17(月)  
<出席>堀, 鳥井, 佐川, 松岡, 薩摩, 塩野,  
佐々木, 小原, 笹倉, 上田, 黒田雅, 嘉納治,  
江藤 13名

### 第1回クラブフォーラム(クラブ奉仕部門)

日 時：2020年8月7日(金)13:30～14:30  
場 所：ホテル西館2階「楓の間」

司 会：扇谷勉宏ロータリー情報委員長

リーダー：佐川泰宏クラブ奉仕(戦略計画)委員長  
議 題：「クラブビジョン策定に向けて」

まず、佐野昨年度クラブ奉仕委員長より「クラブビジョン策定」経緯の説明があり、堀会長との間で試行錯誤しながら策定された案を提示され、各会員からもビジョンについての様々な意見が寄せられた。

- ・ベースとなるのは「大阪RCって何だろう」「欠けているものは何か」を考えてみたい。
- ・次世代を育成する奨学金が重要だと思う。日本人留学生の支援もすべき。
- ・もっと身近な中之島を文化の中心にするような社会貢献がよいのでは。
- ・地域行政との協業でもいいのではないかと。
- ・「ビジョン策定」と「100周年記念事業」は分けて考えた方がよいのでは。ロータリーの歴史には、自己研鑽と社会的資本の考え方はないが、これは重要だと思う。
- ・RIはリーマンショック後から改革を行っているが、2016-17に策定された「RI会長ビジョン」もその一環。その後、地区及びクラブのビジョン策定が推奨されるようになった。RIは現在も大きな変革期にある。

最後に堀会長から、「先ずビジョン(理念)を目標として設定し、中期計画として具体的に行動計画を策定するのがよいのではないかと総括され、扇谷委員長が閉会を宣言された。(幹事 江藤 克二)

<出席>福島忠, 福島裕, 樋口信, 平石, 廣田, 堀正, 生駒伸, 井村, 嘉納治, 嘉納秀, 木村朋, 北村豪, 小橋, 近藤隆, 松田, 松岡, 荻野, 扇谷, 小原, 岡島, 佐川, 坂上, 佐野, 佐々木, 笹倉, 塩野, 立松, 上田, 山本雅, 山中, 江藤 31名

## ◇ 例会 記 録 ◇

クラブ奉仕委員会担当例会

国内ゲスト 1名  
 周 績潔さん クラブゲスト:米山奨学生  
 出席会員 171名※(内5名免除会員)  
 ※特別出席規定免除申し出会員含む  
 欠席会員 61名  
 出席規定免除会員 28名  
 会員総数 255名 出席率 73.71%  
 前々例会(7月17日)の補正出席率 81.55%  
 本日のプログラム司会:堀 正二君  
 本日のソング:「国歌」米田 哲二君



### Niko-Niko Box

山谷 佳之君(空港経営)  
 4年半ご迷惑おかけしましたが、伊丹空港のリニューアルが完成しました。今後とも宜しくお祈りします；

薩摩 和男君(ホテル・旅館・料理店)  
 伊丹空港JAL側セキュリティエリアに新店をオープンしました。機会があればぜひ御利用をお願いします；

上田 孝君(造船・航海用具製造)  
 山谷会員、伊丹空港リニューアルオープンおめでとうございます。伊丹市民として嬉しく思います；

小西 哲夫君(化学工業)  
 コロナに負けぬよう、ウナギ、アユ、夏ジカ、ビワマスなどを味わって、頑張っています；

小橋 鴻三君(建設)  
 副S.A.A.代役の藤田会員と眼が合ったので；

上田 孝君(造船・航海用具製造)  
 本日は直前S.A.A.の藤田、三島、笠谷会員にヘルプをお願いしました。感謝して；

ロータリー財団7月度特別寄付(1ドル=107円)

衛藤 洋一君 300ドル(累計300ドル)  
 藤城 豪二君 300ドル(累計300ドル)  
 堀 晋一君 300ドル(累計300ドル)  
 河津 誠司君 300ドル(累計300ドル)  
 武井 真剛君 300ドル(累計300ドル)  
 米倉 淳君 300ドル(累計1,020ドル)

米山記念奨学会7月度特別寄付

衛藤 洋一君 3万円(累計3万円)  
 藤城 豪二君 3万円(累計3万円)  
 堀 晋一君 3万円(累計3万円)  
 河津 誠司君 3万円(累計3万円)  
 武井 真剛君 3万円(累計3万円)  
 米倉 淳君 3万円(累計13万円)

## ◇ Members News ◇

今週のHappy Birthday!

福島 忠敬君(金物製造)	8月23日
川島 康生君(外科医)	8月23日
鈴木 胖君(教育研究機関管理)	8月23日
有馬 高司君(銀行)	8月24日
石川 正君(法律)	8月24日
角元 敬治君(銀行)	8月24日
水野 明人君(運動具製造)	8月25日
佐々木秀樹君(出版業)	8月25日
江崎 勝久君(菓子)	8月27日
銭高 丈善君(建設)	8月27日
阿部 晴彦君(不動産賃貸業)	8月28日

ロータリー財団6月度特別寄付・追加と修正  
 佐野 吉彦君 450ドル追加(累計2,261.59ドル)  
 鳥井 信吾君 450ドルに修正(累計1,250ドル)  
 別途サントリーホールディングス法人寄付450ドル  
 理由:いずれも国際大会中止に伴う登録料返金分の寄付処理の為。

## ◇ Club News ◇

委員会等

8月度定例理事会 8月7日  
 クラブフォーラム(クラブ奉仕部門) 8月7日

## ◇ New Members Introduced ◇



衛 藤 洋 一 君

Eto, Yoichi

入会 2020 7-31

誕生 1955 1-30

推薦者 藤山 秀一君

銭高 丈善君

建設 Construction  
 (株)銭高組 常務役員 大阪社社長  
 THE ZENITAKA CORPORATION  
 Senior Operating Officer  
 General Manager Osaka Division  
 550- 西区西本町2-2-4  
 0005 TEL 6538-7811 FAX 6538-7910  
 541- 中央区伏見町4-3-4-705  
 0044 TEL 6226-9782

委員委嘱 友好委員

〈自己紹介〉大分出身。九州支店で40数年勤めてまいりました。一番最初が沖縄営業所で6年7ヵ月、沖縄が第二の故郷になりました。その後九州支店長、広島支店長を経てこの3月の異動で大阪に来ました。RCも大阪も初めてです。プロ野球は広島に3年いましたので、ちょっとすぐさま阪神ファンというわけにはまいりませんが、努力して阪神ファンになったときに皆様に認められたときじゃないかなというふうに思っております。(趣味の会:ホロニガ, 味)



## 米倉 淳君

Yonekura, Jun

入会 2020 7-31  
誕生 1960 6-23  
推薦者 有馬 高司君  
          蔭山 秀一君

酒精・清涼飲料 Beverage Industry  
アサヒビール(株)  
常務執行役員 近畿圏統括本部長  
ASAHI BREWERIES, LTD.  
Managing Corporate Officer  
Senior General Manager Kinki Regional Headquarters  
530- 北区中之島3-2-4  
0005 中之島フェスティバルタワー・ウエスト29階  
TEL 6563-7003 FAX 6227-0122  
565- 吹田市千里山高塚5-8  
0848 TEL 7493-3946

委員委嘱 友好委員・趣味の会委員  
ロータリアン歴 大阪西RC3年4ヵ月、広島RC2年

〈自己紹介〉今回で大阪は4度目、近畿としては5度目の勤務です。代々の本部長がこの大阪RCに参加させて頂いているのを見ながら、「本部長になったら大阪RCに入れるんだ」とずっと思っておりまして、非常に感慨深くここに立たせて頂いています。趣味はゴルフとハワイ旅行。ハワイは合計40回を超えるまでになりました。ハワイに行かれる折は、ご案内させて頂きたいと思います。よろしく願い致します。  
(趣味の会：ホロニガ)



## 武井 真剛君

Takei, Shingo

入会 2020 7-31  
誕生 1965 5-5  
推薦者 山本 雅弘君  
          立野 純三君

航空運輸業 Air Transportation  
日本航空(株) 執行役員 西日本地区支配人  
Japan Airlines Co., Ltd.  
Executive Officer  
Senior Vice President - Western Japan  
530- 北区堂島浜2-2-8 東洋紡ビル4階  
0004 TEL 6133-1600 FAX 6133-1650  
540- 中央区内淡路町1-3-10-1211  
0038

委員委嘱 友好委員・広報委員

〈自己紹介〉初めての大阪勤務です。1988(昭63)年入社、最初の配属は羽田の国内空港、その後主に日本国内の支店で営業をやってきました。学生時代はラグビーをしており、体は小さいのですがフォワードでした。花園が近くにありますので、正月は高校ラグビーを見たいと思っています。着任以来在宅勤務でリモート会議を繰り返していたらヘルニアを発症、その後結石で救急搬送。単身赴任の為、気を付けてまいります。  
(趣味の会：ホロニガ)

## IM6組会長・幹事会(第2回)

(2020.7.22(水)18:00～ 於：帝国ホテル)

6月開催の新旧合同の第1回に続き、新年度メンバーによる2回目の会合が開催された。

第1回がコロナ対策により全体会議ができなかったため、今回初めて6組の11RCが顔を合わせ、24名が参加。大阪大手前RC辻村会長の司会により、簡ガバナリーの挨拶で始まり、各クラブ会長幹事の紹介の後、記念講演として、当大阪RC堀会長が『ロータリーの親睦と奉仕』について、今年度地区スローガンの「基本に戻る」をホモサピエンスにまで遡って、親睦の大切さを説かれた。

その後、コロナ禍以後初めてとなる懇親会が、マスク着用、検温、手指消毒に加え、食事中はフェイスシールド着用にて8人用丸テーブルに4人掛けで、テーブル間も2m以上開けるなど徹底した対策の下で開催された。

平野RC矢地会長の乾杯のあと、各クラブ会長から年度方針とクラブPRがあり、北村直前ガバナー補佐の中締めで閉会となった。

フェイスシールドの有効性は不明ですが、一つの方法であると思いました。

(幹事 江藤 克二)

〈当クラブからの出席〉堀、江藤

### ◆ 9月の卓話予定 ◆

#### 4日(金) 青少年奉仕委員会担当例会

(公財)日本ラグビーフットボール協会  
女子セブンスコーチ  
2016年リオ五輪日本代表  
兼松 由香氏  
「楯円球のちから」

#### 11日(金) 大阪大学 言語文化研究科 教授

深尾 葉子氏  
「香港の民主化と  
中国の一国二制度の行方」

#### 18日(金) (株)日本総合研究所 調査部 マクロ経済研究センター 所長

石川 智久氏  
『「大阪の逆襲」と  
『大阪が日本を救う』を出版して  
～高まる大阪への期待』

#### 25日(金) 関西学院大学

アメリカンフットボール部  
元監督 鳥内 秀晃氏  
「分業制スポーツにおける組織論」